

ThemiStruct(テミストラクト) Identity Platformのご紹介

株式会社 オージス総研
サービス事業本部 テミストラクトソリューション部
杉野 真士

ThemisStruct Identity Platform のご紹介

の前に

認証基盤に求められること

統合認証基盤の デジタル変容への対応

ビジネスのデジタル変容の概念

モバイル、クラウド、
ソーシャルの活用

ビジネスプロセス
の自動連携

ユーザー情報の
活用と分析

多様なデバイスの
連携、活用

- ユーザー毎に最適化されたサービスの提供
- 業務効率の向上、提供スピードの向上

認証基盤に求められるようになること

クラウドの活用

クロスドメイン
環境への対応

モバイルの活用

Webアプリも
ネイティブアプリも

ソーシャルの活用

簡単なユーザー登録と
シングルサインオン

認証基盤に求められるようになること

ビジネスプロセス
の自動連携

API利用時の
アクセス管理

ユーザーの情報や
データの活用と分析

ユーザー意思に基づく
情報やデータの提供

多様なデバイスの活用

デバイスの登録
関連付け

アイデンティティ連携を実現する標準技術たち



アイデンティティ連携技術への対応が必要となる

ビジネスのデジタル変容への対応

クロスドメイン
環境への対応

API利用時の
アクセス管理

Webアプリも
ネイティブアプリも

ユーザー意思に基づく
情報やデータの提供

簡単なユーザー登録と
シングルサインオン

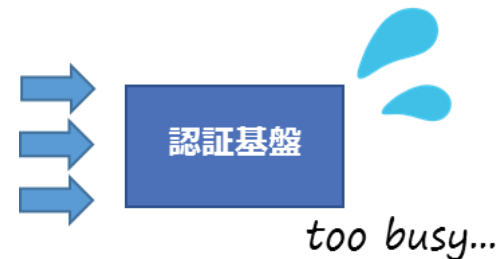
デバイスの登録
関連付け

統合認証プラットフォーム

認証基盤の役割が増えることで、求められる可用性もUP

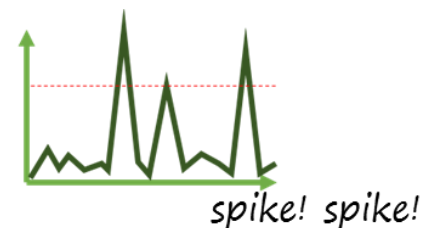
膨大なトラフィック量への対応

- 認証基盤の役割増加
- 提供するサービス・システムの増加
- ユーザ数・デバイス数の増加
- API利用の増加



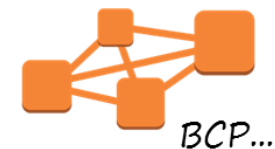
スパイクアクセスへの対応

- キャンペーンやニュースサイト掲載などにより定常的なアクセスと比較し、予想不可な大量のアクセスが発生する



システム停止回避への対応

- 認証基盤役割の増加に伴い、システム停止や遅延による機会損失が大きくなり、事業継続性や機会損失回避など可用性要求のレベルが格段にUPした



スピードスタート・スモールスタートへの対応

- 短期間でビジネスをスタートさせたり、事業規模に応じてスタート、柔軟にスケールできる必要がある



これまでのアーキテクチャで
個別に設計して、短期間で構築するのは
厳しい



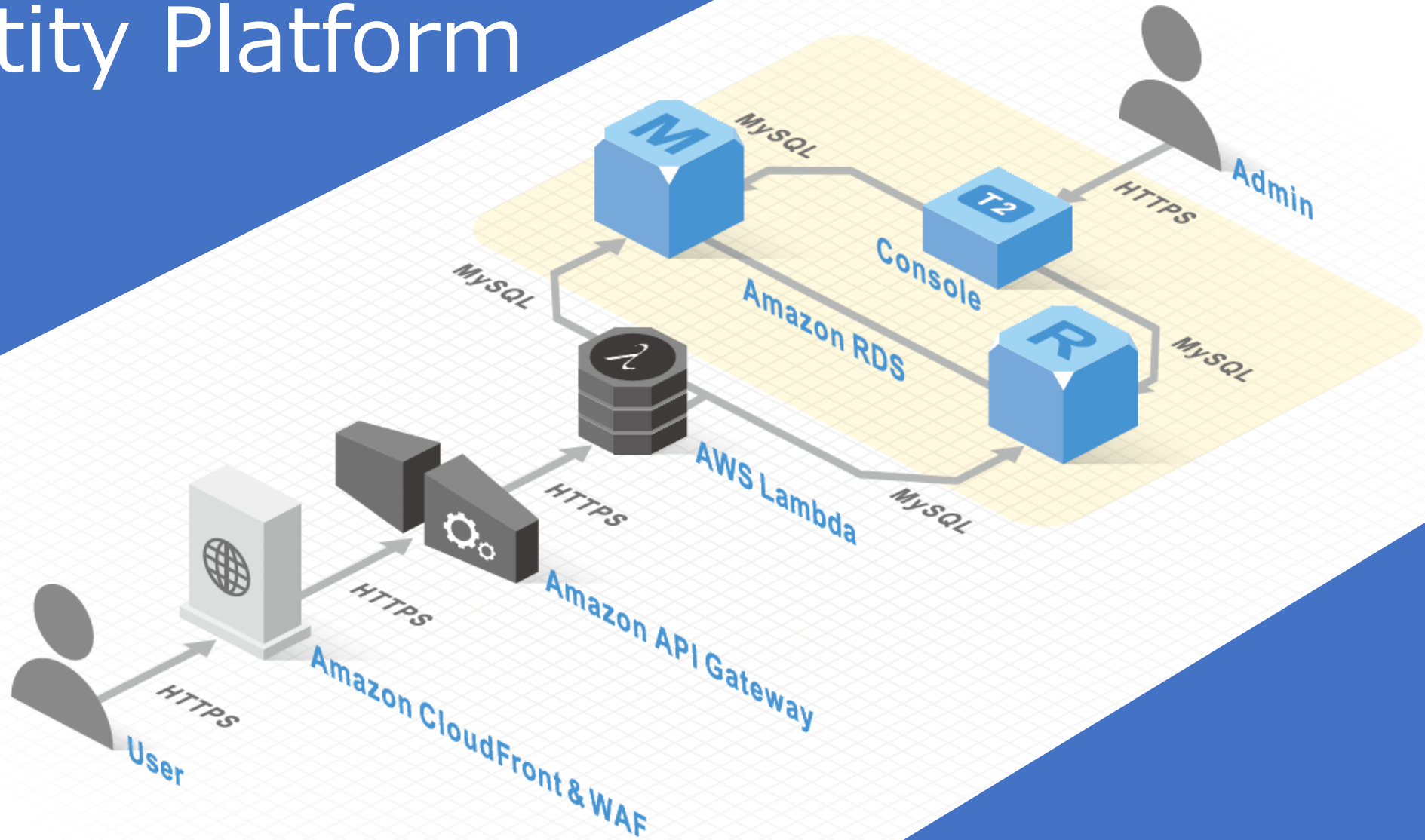


Identity Platform AWS 対応版

- ✓ AWSネイティブな
アイデンティティ連携基盤
- ✓ ≠OpenAM
- ✓ ≠OpenIDM
- ✓ オージス総研自社商品



ThemiStruct Identity Platform



ThemiStruct Identity Platformの特徴

- 簡単に短期間で構築できる
- スパイクアクセスへも対応できる
- いろいろなアプリケーションへ接続できる
- 認証の強化を行うことができる

簡単に短期間で構築できる

Webブラウザの操作で短時間で構築することができます

構築時はウィザードに従い、必要な項目を順次入力することで構築が完了します。



The screenshot shows the 'Identity Platform' setup wizard. At the top, there is a progress bar with 15 steps. Step 1 is highlighted in green, indicating the current step. Below the progress bar, the steps are listed: Step 1 (AWS情報設定), Step 2 (共通設定), Step 3 (強み台構築), Step 4 (DE構築), Step 5 (DB設定), Step 6 (環境構築), Step 7 (デプロイ設定), Step 8 (デプロイ実行), Step 9 (証明書設定), Step 10 (コンテンツ設定), Step 11 (コンテンツ配置), Step 12 (CDN構築), Step 13 (管理機能証明書設定), Step 14 (管理機能設定), and Step 15 (セットアップ完了). The current step, Step 1, is titled 'AWS情報設定'. It contains two input fields: 'アクセスキーID*' and 'シークレットアクセスキー*'. At the bottom of the wizard, there are 'Previous' and 'Next' buttons. The 'Next' button is highlighted in green. The footer of the screenshot reads 'Copyright © 2016 OGIS-RI Co., Ltd. All Right Reserved.'

大量の認証基盤への要求をこなし、高い可用性を持ちます

ネイティブなアーキテクチャで高い可用性、成長と共に変化する拡張性を確保

- 仮想サーバーを極力使用しないアーキテクチャで実装



Amazon
API
Gateway



AWS
Lambda



Amazon
RDS
for Aurora

- AWSネイティブなアーキテクチャにより下記の恩恵を享受

- リクエストに応じた伸縮が可能
- 一定の可用性確保と自動復旧の実現
- プロジェクトの短期間化

アイデンティティ連携を実現する標準技術に対応しています

アイデンティティ連携の標準技術に対応しており、
様々なアプリケーションとの連携が可能です。

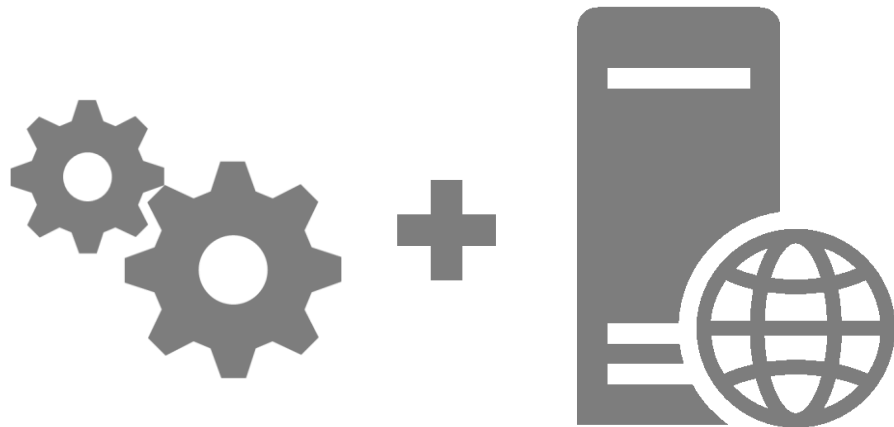


標準技術に対応していないアプリケーションも接続できます

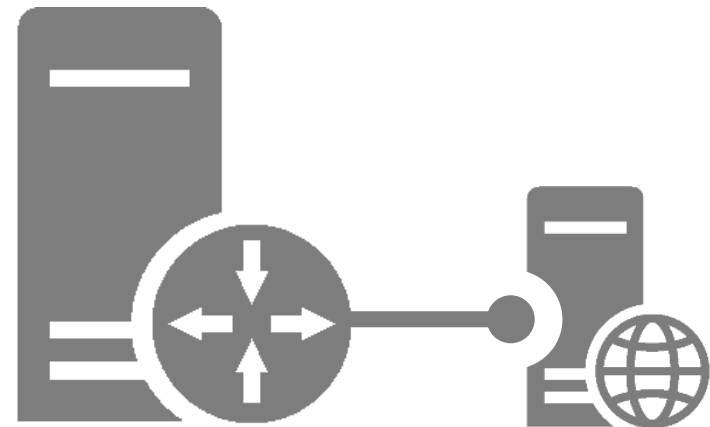
標準技術による連携に対応していないアプリケーションはまだ多数あります。

標準技術に対応していないアプリケーションへの接続もリバースプロキシやエージェントなどにより連携可能です。

Agent



ReverseProxy



認証の強化を行うことができます

一般的なIDとパスワードの認証に加えて、社外からのアクセスや特定アプリケーション利用時の認証強化

- ワンタイムパスワード (OTP)
- IPアドレス
- クライアント証明書
- 認証強化の生体認証

→PBI指静脈認証 **開発中!**

- パスワードレスの生体認証

→PBI指静脈認証 **開発中!**

ソーシャルアカウントを使ってサインアップ

FacebookやGoogleなどのユーザが普段使っているSNSのアカウントを利用して、気軽にユーザ登録が可能です。

サイトへの新規ユーザ登録率、ユーザビリティ、コンバージョン率を向上させます。

The image displays three sequential screenshots of the user registration process:

- Left Screenshot:** Shows the "Identity Platform" interface with a "Pre-Registration Wizard" window. It features an "Email" input field and buttons for "Google", "Facebook", and "S".
- Middle Screenshot:** A Google permission dialog box titled "IdentityPlatform が次の許可をリクエストしています:" (IdentityPlatform is requesting the following permissions:). It lists "メール アドレスの表示" (Show email address) and "基本的なプロフィール情報の表示" (Show basic profile information). At the bottom, there are "拒否" (Deny) and "許可" (Allow) buttons.
- Right Screenshot:** Shows the "Identity Platform" interface with a "Registration Wizard" window. The form fields are pre-filled with the following values:
 - userName*: ogistaro
 - nickName*: ogistaro
 - active*: (empty)
 - password*: (empty)
 - address*: (empty)
 - familyName*: 王路須
 - familyNameKana*: (empty)
 - givenName*: 太郎

ユーザ自身によるセルフサービス・パスワード変更

ユーザ自身による名前などのプロフィール編集や、パスワード変更を行うことが可能です。

プロフィール

ユーザ

ユーザ名*

ogistaro

ニックネーム*

ogistaro

有効*

true

姓*

王子須

姓(カナ)*

オーシス

名*

太郎

名(カナ)*

タロウ

メールアドレス

ogis_taro@example.com

Update

Password Modify

Old Password

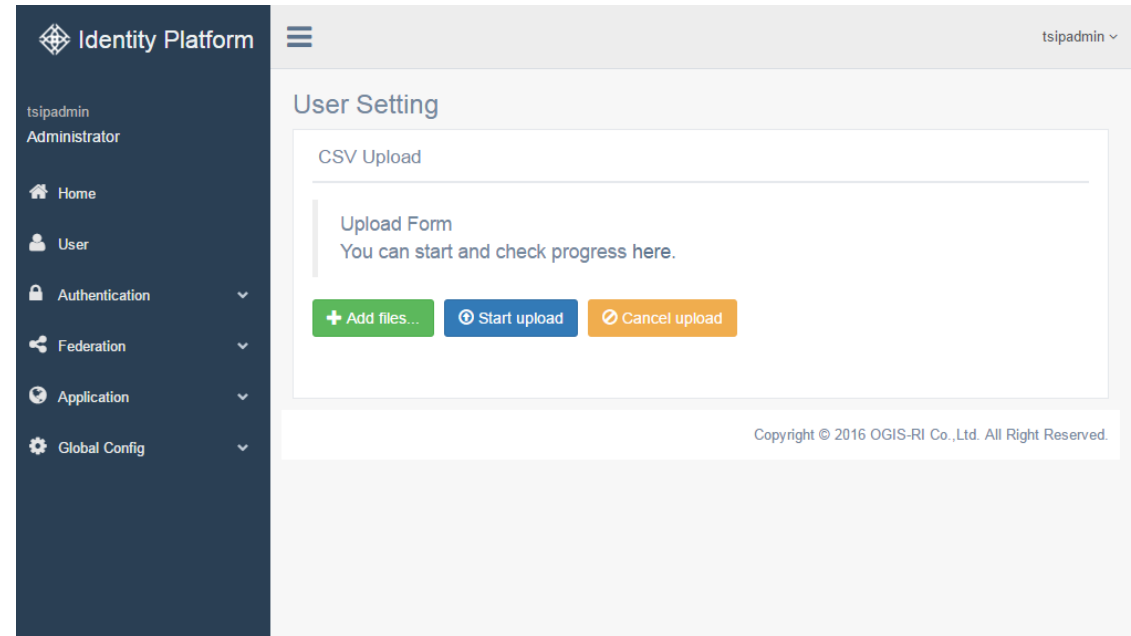
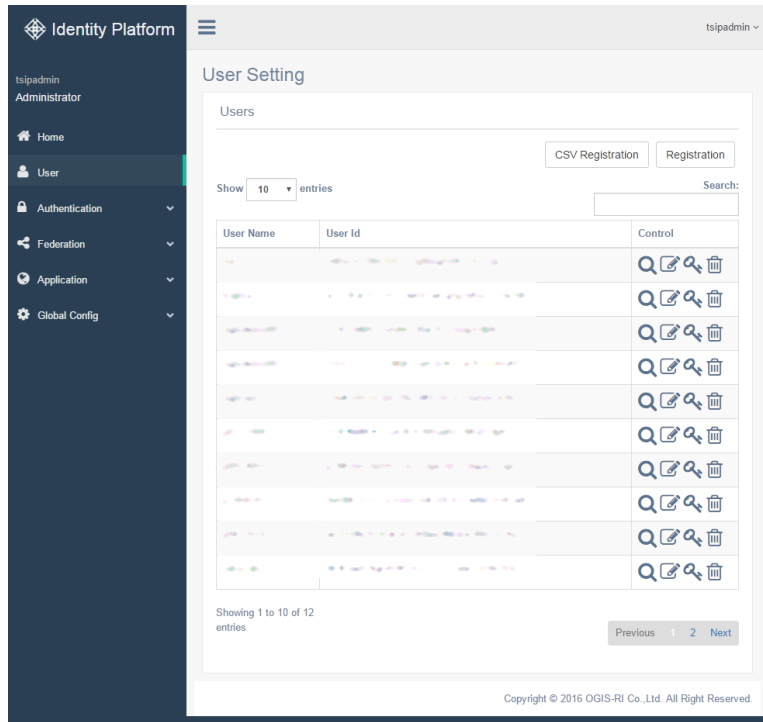
New Password

Update

管理者によるユーザ登録やパスワード再設定

管理者による画面からのユーザ登録やCSVによる大量の一括登録を行うことも可能です。

またパスワードを忘れてしまったユーザのパスワード再設定なども画面から行うことが可能です。

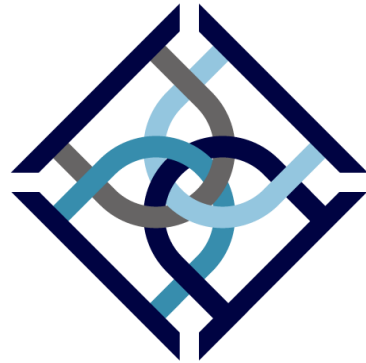


本セッションのまとめ

1. デジタル変容によって認証基盤に求められるものが変わってきている
2. 認証基盤の役割が増え、高いパフォーマンスと可用性を持つことが求められている
3. オージス総研では「ThemiStruct Identity Platform」でスピーディに利用開始できる統合認証プラットフォームを提供開始

ご清聴ありがとうございました

ASK US



ThemisStruct
テミストラクト

【お問い合わせ先】
株式会社オージス総研
TEL: 03-6712-1201 / 06-6871-7998
mail: info@ogis-ri.co.jp



本資料に掲載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。